

8 木育

(1)上川の木育

北海道の『木育（もくいく）』は、平成16年度に「木育（もくいく）プロジェクト」にて発足提案され、木を身近に使っていくことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むことを目的とした取組となります。

道では、木育活動を木育の専門家である木育マイスターや企業主体の活動となるよう、令和4年度からこれらの業務が林務課に移管されました。

このため、林務課では、木育を幅広い年代や地域の人々が意欲を持って取り組める息の長い道民運動として定着させるため、木育マイスター等と連携し、子育て支援施設や小学校、大学生、初任段階の教員、企業、雪育等と連携した木育活動の実施や、北海道植樹の日、育樹の日の普及啓発を目的とした道北圏域木育フェスタの開催等により地域の定着化を図っております。



冬山森林散策の様子



木工体験の様子

(2)木育マイスターの育成

木育マイスターとは、北海道が認定する、木育を普及させる専門家で、森林空間の活用や木工クラフトなどの特定の分野で専門的知識を持ち、企画力やコーディネート力のある方で、木育活動の主催や運営実施のアドバイス、プロデュースを行っており、令和5年1月現在で全道323名の木育マイスターがおり、上川管内は37人が在住しております。

上川管内市町村ごとの木育マイスター人数（R5.7現在）

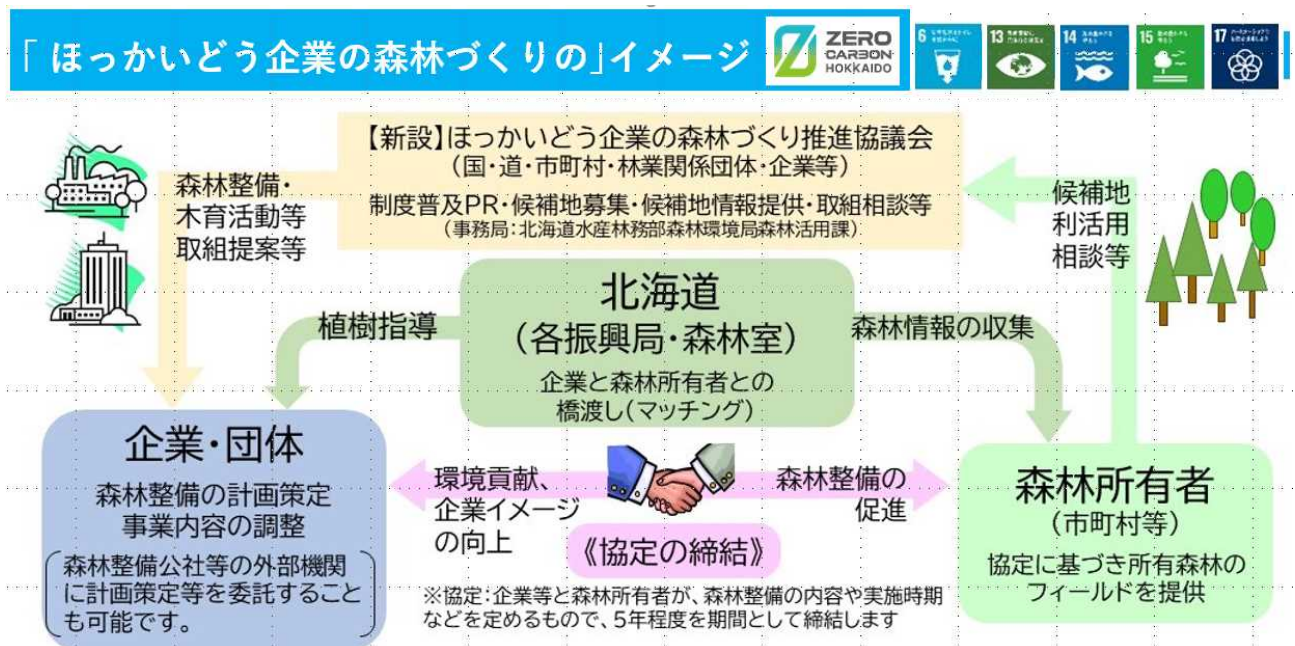
単位：人

旭川市	富良野市	士別市	東川町	東神楽町	下川町	当麻町	鷹栖町	中富良野町	美深町	中川町	占冠村	合計
19	2	1	6	1	1	2	1	1	1	1	1	37

### (3)ほっかいどう企業の森林づくり

「ほっかいどう企業の森林づくり」は、社会貢献活動として森林整備に取り組んでいただける企業や団体等と、企業等の支援を受けて協働による整備を希望する市町村等の森林所有者の橋渡しを行う取り組みとして平成19年から実施しており、令和5年7月現在で全道67件の協定が締結され各地で植樹などの森林づくりを実施しております。

上川管内では、これまでに4町で8件の協定が締結され、植樹や下刈りが実施されております。令和4年からは、ゼロカーボン北海道に企業が市町村等と連携して参加できる取組として、積極的な推進を行っております。



(北海道 Web サイトより)



東川町での植樹活動の様子 (プリウスの森)



調印式の様子 (当麻町・広葉樹合板株)